

A区分・B区分・C区分共通

No.1(実演芸術)

令和5度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	演劇
----	----	----	----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	有	申請総企画数	2企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃ げきだん げいゆうざ 株式会社 劇団芸優座		団体ウェブサイトURL https://www.geiyuza.com
代表者職・氏名	代表取締役 平塚 仁郎		
制作団体所在地	〒 182-0025	最寄り駅(バス停)	京王線京王多摩川駅
	東京都調布市多摩川2-28-4		
電話番号	042-489-4555(代)		
ふりがな 公演団体名	げきだんげいゆうざ 劇団芸優座		団体ウェブサイトURL
代表者職・氏名	代表取締役 平塚 仁郎		
公演団体所在地	〒 182-0025	最寄り駅(バス停)	京王線京王多摩川駅
	東京都調布市多摩川2-28-4		
制作団体 設立年月	昭和47年 11月		
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	代表取締役 取締役 監査役	平塚 仁郎 村田 里絵 平塚 奈々 川口 勝也 平塚 キク	制作部 7名 文芸演出部 3名 俳優部 31名(他に研究生) 加入条件:18歳・高卒以上 (制作は面接、俳優はオーディションで選考)
事務体制 (専任担当の有無)	専任の事務担当者を置く	本事業担当者名	村田 里絵
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	伊澤 智子

制作団体沿革	昭和47年に(株)総合プロモーションを設立後、舞台やTV番組の制作を始め、広いジャンルでの活動をしつつ、「面白く確かなテーマで」を創造理念として劇団を創設。以来「児童青少年の為だからこそ最高の演劇を」と、総合芸術である舞台劇の魅力を最大限伝えるべく全国で公演を続けています。平成3年、(株)劇団芸優座と改称し、平成10年より事務所・稽古場を現在地に構えています。劇団として、常に高い専門性を維持するために、新人から中堅・ベテランに至るまで、発声・ダンス・日舞等、専門家の指導の下での基礎訓練を重ねると同時に、児童青少年から大人一般まで、それぞれを対象とする様々な作品の自主公演実施など、日常的な鍛錬を日々欠かしません。 (公社)日本児童青少年演劇協会・(公社)日本劇団協議会・児演協等 加盟		
学校等における公演実績	令和3年度上演中の中学生向けレパートリーは6作品。「ベニスの商人」は昭和47年の初演以来、既に4000ステージを超え、「最後の一葉(The Last Leaf)」は平成20～22年度「本物の舞台芸術体験事業」・平成30年度「文化芸術による子供の育成事業」・令和元～4年度「文化芸術による子供育成総合(推進)事業」で、「アンクル・トムの小屋の灯に」は平成24・28年度「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」でご採択頂きました。「チェーホフ先生こんにちは」「それぞれの絆」も好評を博しており、戦前の幻のオリンピックがテーマの「昇らぬ朝日のあるものを」も公演数を伸ばしています。 令和3・4年度12作品の実績はコロナ禍にありながら全国で、合同公演も含め、高校62回、中学校14回、小学校53回、教育委員会主催公演・公文協など22回。 (別添1参照)		
特別支援学校等における公演実績	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響もあり、この作品における直近の公演実績はありません。ただし、過去の実績として、それぞれ各校の実情に合わせ、工夫をこらしながら、公演を成功させてきました。		
参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料	有	
	※公開資料有の場合URL	https://drive.google.com/file/d/1PJR8-NcZbyjd76B1OWr7BD1UNoafdz40/view?usp=sharing	
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	なし
		PW:	なし

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 劇団芸優座 】

対象	小学生(低学年)	-			
	小学生(中学年)	○			
	小学生(高学年)	○			
	中学生	○			
企画名	名作の世界をお芝居で楽しもう！				
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	『最後の一葉 – O. ヘンリー物語』 ザ・ラストリーフ (途中休憩 10分あり) 原作 O.ヘンリー 脚本 平塚仁郎 演出 村田里絵 第一幕 公園にて (第一話) 心と手 (第二話) 愛の使者 第二幕 古いアパート (第三話) 賢者の贈り物 (第四話) 最後の一葉 公演時間 100分				
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当なし	該当コンテンツ名		
	該当事項がある 場合	権利者名	許諾確認状況		
演目概要	短編の名手O. ヘンリーの名作4作を厳選し、オムニバスで綴ります！ 生き難い時代にあっても逞しく生きる人々の姿は今も色褪せることはなく、舞台だからこそ生き生きと胸に迫ります。そして、見事なまでの「どんでんがえし」もこの作品の見所！格調高く原作の世界を描きます。体育館でつくられる美しい本格的な舞台、衣装、音楽…その全てにご注目ください。 それぞれの年齢層に相応しいテーマがあります！ ◎困難にある時こそ…人との絆を考えます。 ◎生きていく為に、本当に大切な物は何なのか…O. ヘンリーが生涯大切に描いた、普通の人々の、何気ないありふれた日常、その中にこそある「幸せ」や「希望」を見つめます。 (別添2参照)				
演目選択理由	公演の目的に合わせて・・・生徒さんの創造力・想像力を培い、コミュニケーション能力の向上と同時に、「演劇の楽しさ」を知ってもらうことで、将来の演劇観客人口の育成を図ることを目的とした作品を選定。 事業効果の向上を図るために・・・生徒さんと共に、保護者の皆さま方も楽しめる作品を選定。 第三者の評価から・・・公益社団法人日本児童青少年演劇協会主催「児童青少年演劇地方巡回公演」でも、特に芸術的にも教育的にも効果が高いとの評価を得た作品を選定。 (別添3参照)				
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	俳優として共演・・・7名が3場面に出演。衣装もメイクも本格的。エキストラにはさせません！俳優以外でも、朗読や「聖歌隊」に扮して歌での参加(数名ずつ)もできます。 スタッフとして参加・・・場内アナウンスや裏方のお手伝いなど、チャンスは「俳優さん」だけではありません！ その他の体験(バックステージツアーや交流会)・・・お別れのその時まで！ (別添4参照)				
出演者	綾川志剛 紺谷洋平 市来賢志	鈴木弘子 山際光次 亜槍奈美	川口勝也 北村光沙 福島史織	池田文則 江口つかさ 井上愛理	前澤まや 南 幸男
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 14 名 スタッフ: 3 名 合 計: 17 名	運搬	積載量: パン 3 t 車 長: 4.99 m 6.09 m 台 数: 2台 1 台		

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み		無	前日仕込み所要時間		時間程度	
	到着	仕込み		上演	内休憩	撤去	退出
	7時	7～11時(共演生徒さんの リハーサル11～12時)		13～14時40分	10分	15～16時30分	17時
	※本公演時間の目安は、午後、概ね2時間分程度です。						
本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月	8月	9月	10月		
	22日	20日	18日	20日	21日		
	11月	12月	1月	計	152日		
	20日	16日	15日				
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。						
児童・生徒の 参加可能人数	本公演		共演人数目安		7～20名程度(第一部は全校対象)		
			鑑賞人数目安		50～1000名程度		

公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出や
がわかる写真)

※採択決定後、採
択団体へ図面等詳
細の提出をお願い
します。

第一幕 公園にて



ホールでの公演の様子



体育館で仕込み中



ステージのない体育館でフロアーに仕込んだ例(緞帳など全ての幕を持ち込み)

第二幕 ボブのアパート



生徒さんと共演(マスク着用)

児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	第一部:全校生徒 第二部:7～20名程度
ワークショップ 実施形態及び内容	実施形態について 第一部(45～50分)・・・全校のみなさん対象(体育館) 事前鑑賞指導・実技の体験 第二部(6～90分)・・・共演生徒さん対象(体育館・大会議室・レクリエーションルーム等) 出演のための演技指導 実施内容について ●鑑賞指導 プロジェクターでの美しい映像を見ながら、作品の粗筋やテーマ・時代背景、作家の生涯についてなど、簡潔に説明します。さらに、「生の舞台芸術」を鑑賞するためのポイントについてお話しします。所要時間は15分程度です。 ●実技指導 第一部では、30分程度、俳優たちが日々実践している発声・発音の練習、呼吸法や準備運動等を紹介し、実際にやってみます。 第二部では、共演する生徒さんのみを対象に、2～30分ほどウォーミングアップとして、簡単なインプロゲームをいくつか体験します。その後、「出演シーン」をプロジェクターで紹介し、イメージが湧いたところで、共演内容ごとに分かれ、お芝居など本公演ためのお稽古をします。 (別添5参照)		
ワークショップの ねらい	ねらい ①児童・生徒の想像力・創造力を培う ②児童・生徒のコミュニケーション能力の育成を図る ③演劇の楽しさを知り、将来の演劇の観客人口の育成を図る ◎事前の鑑賞指導 作品の背景等を知ることで、積極的で深い鑑賞が可能となり、より楽しめます。 ◎一緒に動いてみよう! 体験・共演を通じて、舞台芸術が身近になると思います。同時に、短時間に協力関係を築き、共に何かを創るという経験はコミュニケーション能力の向上に繋がります。 (別添6参照)		
その他ワークショップに関する特記事項等	学校のニーズに対応! 演劇的アプローチにより、文化祭・演劇発表会のみならず、授業での発表や朗読など、様々な学校の日常のシーンにおいて「効果」を上げるための方法が体験できます。具体的には発声法その他、注意の集中、リラックスして実力が発揮できるようにするための練習など、事前の打ち合わせで学校のご希望をうかがい、プログラムを作っていきます。		

リンク先	No.1	【公演団体名	株式会社 劇団芸優座	】
学校等における 公演実績	作品ごとの、過去10年間の公演実績は以下の通り			
	＜中学校・高校向け作品＞			
	ベニスの商人	829回		
	アンクルトムの小屋の灯に	141回		
	最後の一葉	211回		
	チャーホフ先生こんにちは	69回		
	それぞれの絆	20回		
	昇らぬ朝日のあるものを	46回		
	＜小学校向け作品＞			
	天狗山のトロップ	228回		
	グリムのハンスと大悪魔	244回		
	パパはマジシャン	151回		
	秘密のロビンの大冒険	185回		
	一休さん	371回		
	角〜いじめっ子姫の物語	354回		
絵本の扉	34回			
ママの思い出	10回			

リンク先	No.2	【公演団体名 株式会社 劇団芸優座 】
演目概要	あらすじ 第一幕 公園にて (第一話)心と手 (第二話)愛の使者 少年ボブは小遣い稼ぎに、旅支度の男の荷物持ちをするが、鞆が重くてへとへと…公園のベンチで一休みすることに。すると、そこへ通りがかる人達のドラマに引き込まれ…そもそも、その旅支度の男も、何やら大変な訳有りのようで… 第二幕 ボブのアパート (第三話)賢者の贈り物 (第四話)最後の一葉 ボブのアパートには、貧しいながらも人生を謳歌するユニークな住人が大勢いた。仲睦まじい若夫婦デラとジム、病に倒れたジョンジーと同じ絵描き仲間達…その年のクリスマス、それぞれに、特別なプレゼントが用意されていた… ご存知O. ヘンリーの名作世界が繰り広げられます。 テーマについて 明快で共感できるテーマがあります！ ◎ 第一幕 すれ違いに勘違い・・・生きていればこそ！ O. ヘンリーが人々に注ぐ眼差しは常に温かく、彼の驚くような「どんでん返し」も、ユーモアがあれば乗り切れる、前に進める、そう論ずかのようにです。もしかしたら、これこそきっと生きる知恵なのかもしれません。 ◎ 第二幕 困難な時にあっても、誰かと繋がってさえいれば！ もう二度と立ち直れないと思うようなことが起きても、人との絆こそが支えになる…そのことを、若い人たちに心に刻んでほしいと願います。そして、もう一度問いかけたいのです。自分自身より大切に思える誰かが、あなたにもいますか？あるいは誰かが困っていたら、悲しんでいたら…その人のために、あなたは何かができるでしょう。自分を犠牲にしてまでも行動できるでしょうか？	

リンク先	No.2	【公演団体名 株式会社 劇団芸優座 】
演目選択理由	<公演の目的に合わせての作品選定> ○ この作品は、演劇としての「観る楽しさ」と共に、たとえば原作に触れたり、作者 について調べたりなど、様々な方向に広げ、深めていく事が期待できます。また、ワークショップでは、この体験が、文化祭や発表などだけでなく、日常の学校生活でも、具体的に役立てて頂けるような取り組みもします。 ○ 対象を「小学生高学年から中学生」としていますが、事前鑑賞指導の効果もあり、実績としては小学校1年生からしっかり楽しく鑑賞して頂いています。 <事業効果の向上を図るために> ○ 観劇後、みんなで考え、語り合おう…身近な人とすら、どう関わりを持てばよいかが難問となってしまった現代にあって、誰かの為に生きる事、生きようとする事の尊さ、そして、実はシンプルで美しいその姿を、あらためて見つめてほしい、そんな願いのもと、この作品は制作されました。 ○ 文字通り、「子供から大人まで」観劇した人みんなで、深く考えたり語りあえる作品です。 <第三者の評価から> ○ 公益社団法人日本児童青少年演劇協会主催「児童青少年演劇地方巡回公演」でも、いずれの作品も高い評価を得ています。令和5年度は、中学生向け5作品から、特に芸術的にも教育的にも効果が高いとの評価を得た作品を選定しました。 ○ 初演以来、全国の小・中・高校や鑑賞会等、多くの方々をご覧下さり、ご好評を頂いています。「体育館を劇場に」と、あくまでもオーソドックスであることに拘った美しい舞台、明確なテーマとテンポの良い分かりやすいストーリーは、初めて舞台劇を観る方にも、その魅力をしっかり感じて頂けるものと信じます。	

リンク先	No.2	【公演団体名 株式会社 劇団芸優座 】
児童・生徒の共演、 参加又は体験の形態	「共演」「参加」「体験」の具体的なプランについて 俳優として共演 生徒さん(先生でも可)7名程のご出演を想定していますが、希望人数によって様々なアレンジは可能です。勿論、学年・男女・経験は問いません。 基本の出演シーンは、 ● 第一幕 冒頭で登場する「街の子ども」兄弟(妹)として 2名 ● 同 幕切れには「帰途を急ぐ男(女)」として 1名 ● 第二幕『最後の一葉』のワンシーンで、主人公たちの隣人として4名まで さらに、 ● 同 舞台転換で、原作の朗読者として朗読で出演 数名 ● 同 クリスマスキャロルを歌う聖歌隊として歌で出演 数名 など 簡単なセリフと動きを覚え、朗読や歌の練習をして頂きますが、一番大事なことは「間違えない」ことではありません。役に扮する事を体験する中で、自分らしさを知り、それを表現する事の楽しさ、積極的にコミュニケーションを図り、互いを信頼することの大切さ、共に創り上げること、そして、演劇の面白さを実感して頂くことです。 単なるエキストラではなく、衣装もメイクもきちんとして頂き、あくまでも共演者として、出演して頂きます。終演後は扮装のまま記念撮影をします。 (共演する生徒さん方も、しっかり鑑賞できるよう工夫しています)  カーテンコールの練習 スタッフとして参加 劇中の効果を高めるための「ツタの葉を落とす」「雪を降らせる」、開演前や幕間のアナウンスやタイムキーパー、「舞台監督助手」として小道具などの管理などなど、舞台の裏方の仕事も2～4名体験できます。 舞台芸術は俳優だけでは完成しないのだということ、力を合わせて一つのものを創り上げる喜びを是非とも感じて頂きたいと思います。 終演後の体験として 舞台を一層身近に感じてもらえるよう、上演後のバックステージツアーや、俳優達との交流会などが実施可能です。 また、条件次第ではばらし作業の見学や「お手伝い」もできます。 「劇場」が、いつもの体育館へと戻っていく様子を目の当たりにするのも、楽しい経験だと思います。  ばらし作業の手伝い	

リンク先	No.3	【公演団体名	株式会社 劇団芸優座	】
ワークショップ 実施形態 及び内容	＜当劇団のワークショップの目的＞			
	①児童・生徒の想像力・創造力を培う ②児童・生徒のコミュニケーション能力の育成を図る ③将来の演劇観客人口の育成を図るため「演劇の楽しさ」を知ってもらう			
	＜ワークショップの具体的なプラン＞			
	①鑑賞指導… 全校生徒の皆さんを対象に(20分程度) まずは、作品の粗筋やテーマ・見所、舞台となる街の当時の風景や時代背景、さらに作家の生涯についてなど、 プロジェクターでの美しい映像 を見ながら簡潔に説明します。その結果、本番を心待ちにして頂けますし、当日の観劇体験がより豊かになると同時に、作品に対しても深い理解と感動が得られます。			
	②実技指導…			
	1)全校生徒の皆さんを対象に(25分程度) 続いて、俳優が日々続けている 発声・発音の練習、呼吸法や準備運動等一緒に やってみます。この時、劇団員が生徒さんたちの間に入っていきますので、すぐそばで舞台の声を聞きながら体験できます。 さらに、生徒さんの 日常生活に役立つ演劇訓練 として、人前で上がらずに発表したり、自分らしいパフォーマンスができるようになるための「 リラックス法 」「 集中 」の 訓練 を紹介します。			
	2)共演する生徒さんを対象に(30分) それぞれの「出演シーン」のお稽古の前に、そのウォーミングアップとして、 コミュニケーションをとる事の大切さ、体一杯で表現することの面白さ 等を経験して頂くことを最大の目標として、簡単なインプロゲームを楽しみます。「ミラーゲーム」「わたし・あなたゲーム」「震源地ゲーム」等、状況に応じていくつかのプログラムを選びながら、目的をはっきりもって、意識的に動いて頂けるよう工夫しています。 続いて、身近なシチュエーションを用いて、誰にでもできるシンプルで簡単なエチュードなど、演技するための具体的な訓練を体験します。			
	③共演の練習… (60～90分) いよいよ最後に、「出演シーン」ごとに分かれ、 お芝居のお稽古 をします。 事前に出演台本・楽譜・公演のDVD等お送りしますが、特に予習をして頂く必要はありません。まず、本番のDVDを観ながら、各役のおかれている状況を説明をした後、それぞれのセリフや動きを覚えたり、生徒さん方ご自身のアイディアを大切にしながら、その役について研究します。 ここまでで既に劇団員とも連帯感が生まれ、リラックスしたムードでお稽古は進みます。本番前の 緊張も良い経験ですが、あくまでも楽しい体験 となるよう、生徒さん方が 自信をもって 当日を迎えられるよう配慮します。最後に、 衣装合わせと打ち合わせ(メイクは当日のみ) をして終了です。 (当日もリハーサルがあります)			
	☆「スタッフ」をご希望の生徒さん方も、②までは一緒に参加して頂きますが、その後は「俳優」陣とは分かれます。まず、舞台や大道具についての説明を受けた後、役割分担をし、「効果」などの練習をします。			



リンク先	No.3	【公演団体名 株式会社 劇団芸優座 】
ワークショップ のねらい	◎事前の鑑賞指導について 観劇前に、わずかでも作品の背景を知ること、本番当日、積極的に深い鑑賞が可能となり、より楽しめます。また、そもそも舞台芸術が「観客」と共に創造していくものであるという事を、この事業を通じて「体験」して頂きたいと願い、「生の舞台芸術」鑑賞のポイントについてお話させていただきます。 何より、楽しかったというその体験こそが、将来の良き「観客」、そして「担い手」を生み育むと考え、ワークショップの段階から、豊かな時間となるよう工夫します。 ◎学校のニーズに対応します！ 第一部の全校向けの演劇体験では、ご希望によって、発表会・文化祭・演劇部など、まさに今、学校で必要とされていることについて、具体的にアドバイスやご指導をさせて頂くことも可能です。これまで、効果的な発声練習や舞台上で上がらない方法、集中の仕方、あるいは演出上の工夫などについて、お話・体験をして頂きました。さらには、朗読や発言・発表などでの話し方でも、効果を上げる具体的な手法を体験して頂くこともできます。 ◎とにかく、一緒に動いてみよう！ 共演を通じて、舞台芸術が身近になり、さらに深く興味を持って頂きたいと願っています。そして、覚えた事を「正しく」やるのが目的ではなく、自ら心身共に解き放ち、自分を表現する事の喜びや、他人と協力しながら何かを創り上げる事の喜びを経験して頂きたいと思います。 また、その為に必要な信頼関係を短い時間で築くには、まずは、一緒に動くことから始めるのですが、その経験こそ、コミュニケーション能力の向上につながると思います。 実施後、先生方から、「生徒たちの、これまで学校や授業では見せたことのない顔が見られた」「思いがけない生徒が参加を希望し、生き生きと活動し、驚かされた」といったお声を頂くことが度々あります。この事業におけるワークショップの大きな意義がここにもあると思います。	

令和4年度

劇団 芸優座のご紹介

文化芸術による子供育成推進事業

—巡回公演事業—

劇団芸優座は、「青少年にだからこそ最高の演劇を見せたい」という理念のもと、1972年に創立されて以来、全国のホール・会館をはじめ、文化庁の助成公演、公文協自主事業、教育委員会、小・中・高校の芸術鑑賞教室等での公演を、『演劇は、まず面白く、確かなテーマで観客と共に創造する』をモットーに、精力的に活動してきました。18歳から85歳まで各世代にわたる劇団員・研究生およそ60名が共に日夜研鑽に励み、今年は12作品のレパートリーを展開しています。



知ってますか？ ～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。

日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

劇団 芸優座 公演

～O.ヘンリー物語～

最後の一片

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵



「文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導または鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



～O.ヘンリー物語～

最後の一片

(2幕2場)

原作 O.ヘンリー
脚本 平塚 仁郎
演出 村田 里絵

第一場 公園にて (第一話「心と手」)

少年ボブは小遣い稼ぎに、暗い感じの青年アーノルドの大きな旅行カバンを持って駅まで案内していたが、もうへトへト。そこで公園のベンチで暫く休むことにした。そこへ粋な身なりの青年と風采の上がない中年の男がやってくる。なんと二人は手錠で繋がれていた。通りかかった都会的な女性が、突然青年を呼び止める。どうやら何か深い事情がありそうで、しかも中年の男までも割り込んできて……



(第二話「愛の使者」)

再び駅へ向かおうとすると、偶然通りがかったのは、三か月前にアーノルドを捨てた恋人だった。二人の間で右往左往する羽目に陥ったボブは……



登場人物

- | | |
|-------------|---|
| 第一場 公園にて | |
| 第一話「心と手」 | 駅へ急ぐ兄弟たち/ボブ/アーノルド/イーストン/保安官 |
| 第二話「愛の使者」 | フェアチャイルド/リタ/エルジィ/通りがかりの勤め人 |
| 第二場 ボブのアパート | |
| 第三話「賢者の贈り物」 | ジム/デラ |
| 第四話「最後の一片」 | スウェディ/ジョンジー/ベアマン/フリッツ/医者
看護婦/救護員/アパートの住人たち |

第二場 ボブのアパート (第三話「賢者の贈り物」)

「芸術の村」と呼ばれるボブのアパートには、貧しいながらもユニークな住人が大勢住んでいた。評判の仲良し夫婦ジムとデラは、クリスマスが近いので、お互いにプレゼントをどうしようか悩んでいた。ジムは妻が美しい髪を自慢にしているのを知っており、デラは夫が父の形見の懐中時計を大切にしていることを知っており……

(第四話「最後の一片」)

ボブの姉のスウェディは同じアパートの絵描き仲間ジョンジーを看病していたが、彼女は窓から見える鶯の葉が、全部落ちたら自分も死ぬのだと信じ込んでいる。医者も匙を投げるような有様だったが、クリスマスイヴの晩、三階に住んでいる画家ベアマンがそれを知って……



四作品をオムニバスでお届けする劇団芸優座の

「最後の一片 ～O.ヘンリー物語～」

上演時間/100分 (休憩10分含む)

短編の名手といわれる O.ヘンリーの見事なまでの「どんでん返し」の数々をお楽しみ下さい。

〒182-0025 東京都調布市多摩川2-28-4
Tel.042-489-4555(代) geiyuza@mri.biglobe.ne.jp

劇団 芸優座